



▲今年は大会に向けて、地域おこし協力隊の今愛沙さん(元埼玉西武ライオンズ・レディーズ所属)による練習指導の募集を行いました。

指導を受けた大塚チームは、6年生不在のチームながらも4位の好成績を収めました。



▲ベンチスタッフや保護者も一緒に地域野球を楽しみました!



別府混成チーム インタビュー



しのぶ
監督 白澤 忍 さん

Q優勝した感想を教えてください!

監督になってからは初めての優勝でした。子どもたちが頑張ってくれて嬉しかったです。しかし、参加チームが少なかったのは少し残念でした。

Q参加者はどのように集めましたか?

別府地区では、野球に興味をもってもらうことを目的に、公民館対抗の野球大会(別府大会)を毎年開催しています。それぞれの地域の大人が伝統的に野球に関わっているため、自然と協力して集まりました。

Qどのような練習をしましたか?

週2回、2カ月間行いました。技術面よりも、まずは「礼に始まり礼に終わる」ということを伝えてきました。



りくと
主将 白澤 陸仁 選手

Q優勝した感想を教えてください!

最後の少年野球大会で優勝することができて嬉しかったです。スポーツ少年団の野球では経験したことがなかった選手宣誓ができたことや、最後にキャプテンをやれたことなど全部が楽しかったです。

Qこれまでに参加したことがありましたか?

1年生の時に初めて参加し、今回が3回目です。

Qいつもの野球(スポーツ少年団)と違うところがありましたか?

野球をやったことがないチームメイトもいて、やり方を教えたりしました。また、練習では普段と違うポジションができたのもいい経験になりました。



▲どの試合も白熱した戦いに

市自治公民館連絡協議会主催の少年野球大会が7月29日、30日の2日間、市営野球場および市営グラウンドで開催されました。4年ぶりの開催となった今大会には6チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

決勝戦は、別府混成(西白沢・板敷・中原・茅野・下山・駒水・真茅)チームと依積田チームの別府地区同士の対戦。1回の表に1点を先取した別府混成チームは、3回に2点、4回に1点を追加。4回裏に依積田チームが1点を返すも、5回にさらに1点を追加した別府混成チームが5対1で勝利しました。

炎天下の2日間でしたが、一生懸命な子どもたちの姿に、選手だけでなく応援に来られた保護者や地域の方々も一緒に楽しみ、絆を深めていきました。



■問合せ 生涯学習課生涯学習係
Tel.76-1286